

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和7年3月12日

団体名 黒谷和紙協同組合

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	日本の紙文化を守るとともに、800年以上の歴史を持つ伝統産業「黒谷和紙」の技術継承と発展を図る。
事業の名称	伝統産業産地振興事業
事業費 (市補助金)	6,102,546円 (3,272,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	・本事業推進に係る人件費 ・黒谷和紙の広報・PR活動及び販売促進経費 ・広報・営業活動の強化に必要な外部人材や委託先の確保経費 ・施設の保全修理及び改良、用具等の調達経費 ほか
事業実施期日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業実施場所	綾部市内等
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	綾部市の貴重な伝統産業である黒谷和紙の技術を継承・発展させるため、各種取組を行った。 ・広報・PR、販売・交流イベントへの参加など、販売促進活動等を積極的に実施するとともに必要な人材（外部専門的人材を含む）の確保に努めた。 ・紙漉き体験や施設案内、地域交流型販売促進イベントの開催を通じ、黒谷和紙の周知に努めた。 ・新商品の開発や国内外の販路開拓に取り組んだ。 ・老朽化した施設の保全修理及び改良や必要な用具の調達に取り組んだ。
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	本補助金の交付を受けることで、黒谷和紙及び生産主体である黒谷和紙協同組合の活性化、振興策に総合的かつ長期的な視点からも取り組むことができた。経費負担等の問題で、本来組合独自では困難な多くの課題への対応や取組ができたことで、現在のみならず、将来の黒谷和紙の継承・発展に必要な基礎的体力を徐々にではあるが、着実に強化することができた。 ・広報・PR、販売・交流イベント、紙漉き体験等を通じ、黒谷和紙への理解と関心が深まり、一定の販売促進につなげる

	ことができた。 ・ 外部の専門的人材を確保し、広報発信やネット販売の促進、充実、強化を図ることができた。 ・ 新商品の開発や国内外の新たな販路開拓に継続的に取り組めたことで、将来に向けた販売基盤の強化に期待できる。 ・ 関係施設及び生産・販売用具の維持・確保や改善に取り組めたことで、和紙の品質向上や生産の安定化に期待できる。
--	--

収支計算書

令和 7 年 3 月 1 2 日

団体名 黒谷和紙協同組合

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	3, 272, 000	3, 272, 000	綾部市より
	雑収入	150, 000	92, 000	出展販売収入 26, 000 出展助成金 66, 000
	事業負担金	640, 000	2, 738, 546	組合自己資金
	合 計	4, 062, 000	6, 102, 546	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	事業推進費（人件費）	2, 112, 000	3, 216, 303	事業担当員設置費
	広報・販売促進業務費	1, 200, 000	1, 520, 113	P R イベント開催・出展費、広報・販売促進業務委託費、商品開発費 他
	研究費・調査費	200, 000	372, 030	研修会参加、視察調査費
	施設費	500, 000	944, 100	施設維持・改良費、生産設備等修繕費等
	雑 費	50, 000	50, 000	事務用品等一式
	合 計	4, 062, 000	6, 102, 546	
	差 引	0	0	